

# 議会だより ましこ



No.163

令和5年  
12月定例会



12月定例会・臨時会審議結果 ..... 2~3  
10月臨時会審議結果 ..... 3  
一般質問 ..... 4~7

要望活動・研修 ..... 7  
常任委員会活動 ..... 8~9  
町民の声 ..... 10

## 12月定例会

# 益子町議会議員の 請負の状況の公表に関する条例を制定

令和5年第34回定例会は、12月1日から12月5日までの5日間の会期で開かれました。

補正予算5件、条例の制定及び一部改正5件などを審議し、原案どおり可決しました。

町政に対する一般質問では、6名の議員が登壇しました。

## 令和5年度補正予算

令和5年度12月補正予算は全員賛成により可決しました。

会計区分	会計区分	12月補正額	合計
一般会計	88億2,688.6万円	1,397.4万円	88億4,086.0万円
特別会計	国民健康保険	26億3,687.2万円	26億4,195.0万円
	後期高齢者医療	2億5,407.1万円	2億5,407.1万円
	介護保険	18億607.7万円	18億630.4万円
	公共下水道事業	7億29.1万円	7億29.1万円
	農業集落排水事業	1億1,493.5万円	1億1,493.5万円
合計	143億3,913.2万円	1,927.9万円	143億5,841.1万円

### 【歳出補正予算の主な内容】

- ・定住促進住まいづくり奨励金（100万円）
- ・町有施設ナラ枯れ対策業務委託（192万円）
- ・住民基本台帳システム改修及び戸籍附表システム改修（880万円）
- ・後期高齢者医療広域連合負担金（1,196万円）
- ・障害者自立支援給付費（5,634万円）
- ・地域生活支援事業（132万円）

### ●益子町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定 (全員賛成)

令和5年3月に地方自治法が改正され、議会の議員に係る請負に関する規制が緩和されたことに伴い、町に対して各会計年度に町から支払いを受けた金額の総額等を議長に報告し、当該報告の内容を議長が公表することなど、議員個人による請負の状況の透明性を確保するための条例を制定するものです。

### 条例の改正

#### ●益子町部課設置条例の一部改正 (全員賛成)

平成24年度に総務部、民生部、産業建設部の3部体制を導入するなど、効率的な行政運営を図ってきたが、以来、10年以上経過したところで、地方分権等による業務の増加や、予想を上回る早さでの少子化、高齢化の進展など、時代の変化に伴い、新たな行政課題を把握し的確に対応するため、「横断的な組織体制の構築」と「子ども支援体制の充実」を主な目的として、町の組織機構を改めるものです。

### 議員発議

### ●益子町印鑑条例の一部改正 (全員賛成)

「電子署名等に係る地方公証業務に関する法律」の改正に伴い、移動端末設備いわゆるスマートフォンに搭載された利用者電子証明書を使用して、コンビニエンスストア等に設置されている端末機から、印鑑登録証明書の発行が可能となることに対応するため、条例の一部を改正するものです。

### ●益子町交通指導員設置条例の一部改正 (全員賛成)

交通指導員の任命に当たり、交通安全に熱意がある方を広く募集することができるよう、任命時の年齢要件を現行の満20歳以上50歳未満から、下限の年齢を18歳以上に引き下げ、上限の年齢を撤廃するため、条例の一部を改正するものです。

### ●益子町国民健康保険税条例の一部改正 (全員賛成)

1月1日から、国民健康保険の被保険者である、出産予定者等にかかる産前産後の国民健康保険税の所得割額及び均等割額を減額するため、条例の一部を改正するものです。

## 規約の変更

● 栃木県市町村総合事務組合  
規約の変更 (全員賛成)

令和6年4月1日から、鹿

沼市が規約第4条第3号に掲

げる「退職手当支給事務」、

同条第4号に掲げる「議員そ

の他非常勤職員の公務災害補

償事務」及び、第5号に掲げ

る「非常勤の学校医等の公務

災害補償事務」の共同処理に

加入することに伴い、栃木県

市町村総合事務組合規約を変

## 指定管理者の指定

## ● 益子町放課後児童クラブ施

## (全員賛成) 設の指定管理者の指定

## 益子町公の施設に係る指定

管理者の指定手続等に関する

条例第6条の規定に基づき、

公募によらない指定管理者の

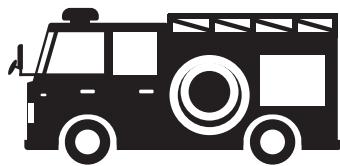
候補者として、「益子西小学

校学童保育おおぞらクラブ保

護者会」が選定されました。

人  
事● 益子町農業委員会委員の任  
命の同意 (全員賛成)1名の欠員が生じているこ  
とから、農業委員会等に関す  
る法律第8条第1項の規定に  
より、  
益子町大字前沢 小薬和子氏  
の任命が同意されました。契  
約● 消防ポンプ自動車売買契約  
(全員賛成)

5者による指名競争入札で

◇茨城県古河市横山町  
二丁目9番2号

## 10月臨時会

## 消防ポンプ自動車購入

令和5年第33回臨時会が10月31日に開かれ、一般会計補正予算(第4号)を審議可決しました。

## 令和5年度 補正予算

◆一般会計補正予算(第4号)は全員賛成により可決しました。

会計区分	補正前の額	補正予算額	合計
一般会計	88億 498.6万円	2,190万円	88億2,688.6万円

【補正予算の主な内容】・消防ポンプ自動車購入費 2,190万円

## 12月臨時会

## 物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金

令和5年第35回臨時会が12月22日に開かれ、寄附受け入れを報告し、一般会計補正予算(第6号)を審議可決しました。

## 令和5年度 補正予算

◆一般会計補正予算(第6号)は全員賛成により可決しました。

会計区分	補正前の額	補正予算額	合計
一般会計	88億4,086.0万円	1億6,209.5万円	90億295.5万円

【補正予算の主な内容】・公共交通等燃料費及び物価高騰対策交付金 36万円  
・電力、ガス、食料品等価格高騰重点支援給付金事業 1億4,840万円  
・プレミアム商品券発行事業補助金 1,000万円

## 寄附受け入れ報告

●益子陶芸美術館の収蔵品充実のため

◆寄附者 Hindmans Road London

◆寄附物件等 Julian Stair 作 陶磁器1点

Julian Stair (ジュリアン・ステア)

150万円相当

# 一般質問 6名の議員が登壇！

※議会だよりに掲載する一般質問の内容は、質問・答弁を質問者自ら要約執筆し、掲載しています。

## 大内千嘉夫 議員 (4ページ)

- ① 職員の労働条件向上について
- ② 不登校対策について

## 佐藤 武 議員 (5ページ)

- ① 学校教育について
- ② 学校給食について

## 大関 保 議員 (5ページ)

- ① 益子町におけるデジタル田園都市  
国家構想について
- ② 土地改良事業について
- ③ 町有財産について

町議会ホームページから会議録がご覧いただけます。

## 長岡 景介 議員 (6ページ)

- ① 町職員のマンパワー不足という課題に  
良い知恵はないか
- ② 広田町政の今までとこれから

## 直井 瞳 議員 (6ページ)

- ① 行財政運営について
- ② 高齢者福祉支援について

## 星野 壽男 議員 (7ページ)

- ① 小中学校の熱中症対策について
- ② 役場周辺土地区画整理事業について
- ③ 町長選に掲げた広田町長の公約について

益子町議会会議録

検索

**質問** 基本給の人事評価で、個人のベースアップになる、プラス評価の考え方はないか。  
**総務課長** 人事評価を活用したベースアップは、評価段階を細分化し、良好に一般的な勤務であれば1コマ上乗せしやすい運用をしております。

**質問** 職員の給与の現状と、今後の取組についてどう考えているのか。  
**町長** 本町のラスパインレス指数は、昨年度県内で最も低い値なので、引き続き人事評価制度を活用しながら、給与水準の適正化を図つてまいります。

**質問** 空調について改修を考えています。  
**副町長** 室温については、国の労働安全基準の18℃～28℃で、職員の体温管理の面も踏まえ対応しています。  
**質問** 今後の職場環境をどう考えているのか。  
**町長** 室温については、国の労働安全基準の18℃～28℃で、職員の体温管理の面も踏まえ対応しています。

### 職員の労働条件向上について



大内千嘉夫 議員

**質問** 不登校になつた児童・生徒に対する支援策はどうしているか。  
**教育長** 居場所づくりとして、教育支援センターである「つばさ教室」を設置している。又、スクールソーシャルワーカー等を配置し、配慮を要する児童・生徒、保護者及び教職員の支援に対応しています。

**質問** 不登校対策で「魅力ある学校づくり」をどう考えているか。  
**教育長** 「夜間中学」という考えは今のところありません。

**質問** 不登校の要因をどのように分析しているのか。

**教育長** 最近一番の要因は、無気力・不安で、コロナ禍による学校生活及び家庭環境の変化が大きく、体される家庭が増えている。

### 不登校対策について

- 佐藤 武 議員**
- 学校教育について**
- 質問** 教職員は適正に配置されているのか。さらに、校務支援ソフトの導入により、教職員の業務内容は改善されたか。
- 教育長** 教職員は適正配置しており、町採用の学習指導助手は小中学校7校で合計16名を配置しております。また、校務支援ソフトの導入により名簿及び出席簿の一括管理や通知表の記入等業務内容は改善しております。
- 質問** ICT機器を活用した授業等において改善点はあるのか。また、導入により児童・生徒の学習面にどのような変化が見受けられるのか。
- 教育長** タブレットやデジタル教科書を活用し、児童・生徒の学習の理解に役立てています。また、学習面の変化は、インターネットを活用して一人一人個別に調べ学習が進められて深く学びに繋がっていると考えております。
- 質問** 教職員の増員についての考え方あります。
- 町長** 県教育委員会に教職員の増員、通常学級30人、小学校の外国語と理科の専科教員増員を特に要望してまいりました。
- 質問** 益子町の学校教育ビジョンはどのようなものか。
- 教育長** 安心して子供たちが学校で生活できることによって、自分の持ち味を発揮し、主体的に物事を考え、自分で未来を切り開こうという、そういうたくましい人を育てる、それをビジョンとしていると思つております。
- 学校給食について**
- 質問** 学校給食の現状と課題をどのように認識し、取り組む考えであるのか。
- 教育長** 物価の高騰が続き、学校給食は運営に苦慮していますが、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用し、保護者の負担を増やすことなくこれまでどおりの学校給食を提供しております。
- 質問** グルテンフリーの小麦粉を採用してはどうか。また、日本人の遺伝子に最も合う米飯中心の和食にしては如何か。
- 教育長** 提供いただいた情報を参考に給食について考えていきます。
- 町長** 小中学校におけるICT教
- 町長** 県教育委員会に教職員の増員、通常学級30人、小学校の外国語と理科の専科教員増員を特に要望してまいりました。
- 質問** DXのトランスフォーメーションで一番重要なことは。
- 総務部長** 職員の意識改革ですか。
- 質問** 業務効率化の一つ生成AI「チャットGPT」は活用しているか。
- 総務部長** 正式には運用していない。
- 質問** A I、R P Aの導入、活用の推進をどのように考えているのか。
- 町長** A I文字起こしによる議事録作成の自動化、A I—O C Rの検討、R P Aについては費用対効果を考え、他団体事例などを基に検討する。
- 質問** 業務改革の具体的な取組みは。
- 町長** 町ホームページにおいてオンライン申請の推進による住民票や税証明などの取得。業務手順見直しにより手続きの簡素化や迅速化の実現。これにより多様なニーズに応える。
- 質問** スマート農業、スマート林業についてどのように考えているか。
- 町長** 担い手の高齢化や後継者不足対策として導入するロボット技術等の町・県・国の補助制度や融資制度を活用出来るように支援する。
- 質問** デジタルデバイド対策はどうに考へてているか。
- 町長** 今後も地域の方々に利用頂き現状のとおり維持管理していく。
- 益子町における  
デジタル田園都市国家構想について**
- 質問** A I、R P Aの導入、活用の推進をどのように考えているのか。
- 町長** A I文字起こしによる議事録作成の自動化、A I—O C Rの検討、R P Aについては費用対効果を考え、他団体事例などを基に検討する。
- 質問** 土地改良事業について
- 質問** 畑整備地の推進作物は。
- 町長** サツマイモ、にんじん、ジャガイモ等を推奨している。
- 質問** 推進策としてキュアリング貯蔵等の農産物貯蔵施設設置の助成を検討してはどうか。
- 町長** その施設が必要かと思うのでいろいろな検討しているところ。
- 質問** 貸地農家は土地改良区の賦課金等が負担になつていてるが。
- 町長** 老朽化で施設の修繕等農家の負担になつてくると思われるので、県に要望しながら、農業を守るために力を入れていきたい。
- 質問** 町有財産である小泉分校跡地はどのように考へていているか。
- 町長** 今後も地域の方々に利用頂く



**質問** 区画整理事業が円滑に進むよう組合のために一日も早く保留地を買い上げていただきたい。

**町長** 保留地に対しはつきりした方向性は定まっているが町で責任を持つて対処していきたい。

### 役場周辺区画整理事業について



星野 壽男 議員

### 小中学校の熱中症対策について

**質問** 小中学生の熱中症に対しそのような対策をしているのか。

**教育長** エアコンの活用や適切な水分補給のほか、暑さ指数の活用や児童生徒への熱中症防止の指導を行なっています。

**質問** 室内でも30度以上超える日がいく日もあります。小中学校の体育館と総合体育館にエアコンを取り付ける事に対し、教育長、課長の答弁では常設となると莫大な金額かかるとのことです。宇都宮市のようにレンタルにしてはいかがか。

**町長** かなりの財政出費を考えられます。只今のレンタルの話もふまえ今後の検討課題といたします。

### 町長選に掲げた公約について

**質問** 町長に就任して公約に掲げた政策は思うように進んでいるのか。

**町長** 今すぐ取り組めるもの、中期長期にわたり取り組まなくてはならないものがありますが、公約全てについて取組に着手したと認識しています。今後も12の政策を実現すべく努力をしてまいります。

**質問** 図書館について物価高騰の中、無理してやらずに落ちついてからとか、図書館はいらないと言った意見もあります。これらのことに対し町長はどうに考へているのか。

**町長** 図書館の整備は町としても大きな課題であり、私の町議会議員時代からの夢でもありました。子供から高齢者まで読書や学習の場を提供するのは行政の責務だと考へています。ご理解をいただきたい。

**質問** 広田町長になつてもあまり変化が見られないと言う意見も出ているがその事に対してもう考へるか。

**町長** 変化というのはなかなか感じられないかもしれません、機構改革等を含め経済対策等いろいろ今種をまいています。任期が終わる頃に種が芽吹いてくるのかと思います。長い目で見守つていただきたい。

### 出張意見交換会を開催

9月26日に、七井地区小中学校PTA後援会連絡協議会の18名の方と意見交換を行い、児童・生徒の通学路の安全などについて貴重なご意見を伺うことができました。

### 令和6年度予算の要望を 町長に提出

11月2日、議会から町長に対し、来年度予算について要望書を提出しました。

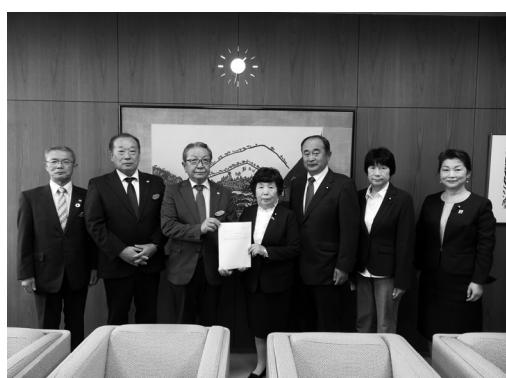
道路整備予算の拡充（生活道路・通学路）、空き家・空き店舗の対策支援、高齢者の交流の場・活躍の場づくりの拡充、学力向上のための教育環境整備の拡充などを要望しました。

### 芳賀郡市町議会議員 自治研修会

11月2日、真岡市のフォーシーズンズ静風で研修会が行われました。講師は科学ジャーナリスト・日蓮宗僧侶の高野誠鮮氏で、「可能性の無視は最大の悪策」できない理由より、できる方法を生み出す！」というテーマで講演を聴きました。

### 県町村議会議員研修会

11月20日、県総合文化センターで研修会が行われました。講師は政治アナリストの伊藤惇夫氏で、「これから政治・経済の行方について」というテーマで講演を聴きました。



予算の要望



県町村議会議員研修会

～10月・11月・12月実施分～

# 総務産業 常任委員会

## 3 項目

●道の駅

新加工施設は、自ら農産物6次化に取り組むことができる農業者に対し、受託による加工品開発を行うことにより、農業者等を支援する施設で、ましこカンパニー加工部門が製造を請け負っている。従業員は13名で、視察当日はレトルトカレーの試作品や、きくらげのピクルスを製造しており、小ロット生産に対応できるのが強みである。設置された機械の中で製粉機が使われておらず、米粉の製造については外注しているとのことであつた。

り、農業者等を支援する施設で、ましろカンパニー加工部門が製造を請け負っている。従業員は13名で、視察当日はレトルトカレーの試作品や、きくらげのピクルスを製造しており、小ロット生産に対応できるのが強みである。設置された機械の中で製粉機が使われておらず、米粉の製造についても外注しているとのことであった。

つの目安として修繕計画や長寿命化計画などをましこカンパニーと詰めていきたい。道の駅の売り上げを伸ばすため滞在時間を延ばしたいと考えているが、休憩所等の増設についてはデザインやイメージがあるため難しい部分がある。イベント等の開催時には駐車場が足りない場合が

施設使用料については、道の駅の指定管理の基本協定の5年間が今年度で終了になるので、見直しに向けた検討作業に入つたところである。

### 【委員会の意見】

旧加工施設（農産物加工所たまな）は、住民自ら6次化に取り組み、自前で加工品を開発する施設である。まことにカンパニー加工部門が施設管理及び技術指導を行い、商品

米粉の製造については外注しているとのことなので、まことにカンパニーで米粉専用の製粉機を用意するなど、製粉室を活用し商品開発に尽力されたい。

道の駅は設置から7年が経

町道整備

令和4年度に町道給点検を行い、32路線34箇所の修繕箇所があつた。そのうち24箇所については、対応済または対応中であり、残りの箇所についても今後対応していく予定

今年度の新設改良工事については、町道170号一の沢円道寺線バイパス工事を予定していたが、用地交渉の関係で工事ができず、町道9号西山本沼線の舗装工事に変更し

係で時期は明確ではないが取り組んでいく予定である。町道総点検ではあげていなかつたが、町道155号参考館線については地権者の方の工事実施の同意が得られたので、来年度用地測量に入り、工事実施に向けて進めていく予定である。

である。工事を行う順番は、既に計画しているものプラス緊急性等を考慮して前倒しで工事を行なつていい部分もある。緊急性の明確な基準は無く現地確認のうえ対応していくとの事であるが、大雨などによる災害が起ころうとも想定して工事を進めていくべきである。

町道にかかる橋梁についても点検を行つており、令和4年度に大和田橋の補修を行っている。大羽橋についても対応していくが、予算の関

## 【委員会の意見】

て対応した。町道170号線バイパス工事は、交付金のつきかたにもよるが、3年計画ぐらいで整備を進めていく考え方である。

### 【委員会の意見】

道路が崩れそうな危険などころは、予算や地権者との関係があると思うが、ひどくならないうちに対応されたい。

狭い道路については、整備することにより若い世代が移住するような状況にもなると思われ、空き家対策にもなるとを考えられるので、狭い道路の整備を進められたい。

道路整備に関する基準を明確にするよう検討されたい。



○日本遺産（10/31） ○町有林（10/31）

○学校給食センター（11/27）

○シルバー人材センター（11/27）

○いきいきクラブ（11/27）

○リカレント教育（デジタルデバイド）（12/26）

○花のまちづくりの現状（12/26）

○フレイル予防の取り組み（12/26） ○第9期高齢者総合福祉計画の策定（12/26）

## 教育厚生 常任委員会

9項目

### 《審議結果》

#### ● 日本遺産

圓通寺は国指定の文化財、表門を有する格式ある寺であり、日本遺産登録後は、構成文化財を有する施設の一つとして文化財公開の協力をいた

だいている。また、独自のライトアップイベントなどで来場者も増えているため、今後も密に連携をしていきたいと

考えている。

日本遺産事業は文化的な政策として進行してきたが、行事やイベントなどの集客を考えると観光的要素が強いため一部は観光商工課で対応している。現時点では笠間市との足並みをそろえて生涯学習課ですすめていきたいと考えている。

大沢文庫は日本三代文庫の一つであり、大学のような機能もあつたといわれている。往年、数千人の学生がおり由緒ある事柄について資料を揃えていた。今後日本遺産の紹介に載せていければと考えている。

県の指定文化財である一切経塔は、国の指定文化財とし



観光的要素が強いことから、観光商工課への業務移管を検討されたい。

日本遺産構成文化財施設について、今回調査に訪れた

圓通寺をはじめ周辺の道路が狭く、駐車場も大型車は入りにくい場所も多いと思われる。来場者増加に向けて、道路整備を検討されたい。

施設の独自施策により来場

圆通寺をはじめ周辺の道路が狭く、駐車場も大型車は入りにくい場所も多いと思われる。来場者増加に向けて、道路整備を検討されたい。

圆通寺をはじめ周辺の道路が

て通ると思われるような由緒ある施設であるが、国指定になるには文献による裏付けや、諸条件が必要であるため今後の研究が待たれる。

### 【委員会の意見】

#### ● 学校給食センター

者は増加しているが、日本遺産構成文化財となり、さらなる増加が見込まれる。長期的な維持管理への支援を検討されたい。

員会で審議して給食費は値上げの予定である。

ご飯については、給食センターとは別の事業所に外注して益子のお米で炊飯している。年間を通して安定した食材

調達と安価な供給が必要であるため、牛乳や食材、冷凍食品など全部ではないが栃木県

学校給食会を通じて手配している。

できるだけ地産地消ということでJJAなどに働きかけているが、その時に益子産で貰えないものは栃木県産で対応している。

益子焼のヤマユリ柄の汁椀については、焼き物であるが故にヒビなど破損しているものも見受けられるので、强度の改善もしているようだが、ケガなどの心配もあるので商品を使用されたい。

【委員会の意見】

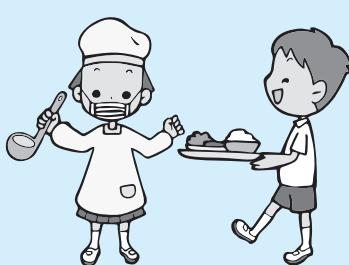
や国の補助などを利用して給食費の値上げをせずに対応できただが、来年度は国の補助金があるかどうか不明であるこ

とから、給食センター運営委員会で審議して給食費は値上げの予定である。

給食費の滞納は今年度からは少数で、納入が遅れている。という程度で収まってきた

る。

今年度は物価高騰の折、町必要な栄養価やカロリーは栄養士が管理している。食べ切れる量については個人差があるので、少食の児童生徒には無理をさせずに入権に配慮している。給食が余らないように配る時に量が食べられる児童生徒と加減していく。



## 町民の声



木間 伸哉さん

文化と風土は益子の宝！

夫婦で焼き物を作っています。毎日使いたくなるような、元気で楽しい器作りを目指しています。

私は、二〇〇九年からの二年間、益子町の窯業技術支援センターで学び、二〇一一年から新たに沖縄へ修行に出ました。

沖縄では、土作りから登り窯での焼成まで、全てを自らの手で作り上げる伝統の仕事を学ぶため、読谷村の横田屋窯に弟子入りして七年間修行に励みました。その中で、同じ道を志す修行仲間であつた妻と出会い、二人で協力して独立することを決意し、再び益子に戻つてきました。

益子での生活が始まってからは、清窯の大塚一弘さんの所でお手伝いさせていただきながら地道に独立の準備を進めました。私達は、沖縄で培った伝統の技術をベースに、益子の地元で採れる原料を

使つたモノ作りを目指していましたので、独立準備で最も苦労したのが、益子の土や原料の性質に沖縄の焼きものの色彩

をどう合わせていくかということでした。修行中に教えてもらった釉薬の調合では、どうしても益子の土との相性が悪く、自分達の思うような仕上がりにはなりませんでした。

益子は文化と風土が輝く、素晴らしい町です。

にもチャレンジして、キマノ陶器独自の器を作るために日々努力しています。

生活面では、消防団に入団

し、地域防災という形で益子町と係わることで、この町に對しての愛着が更に深まり、この環境で子供達の成長を見守りながら仕事ができることに深い喜びを感じています。

私の大切なホームタウン、

益子は文化と風土が輝く、素晴らしい町です。



## あなたも議会を傍聴しませんか

次回 3月4日(月)

### 開会予定

本会議当日、3F議会事務局で傍聴証を交付します。予約不要。

また、役場1階ホールのモニターで議会の様子を放映しています。



○文化財のフォトスポットのわかるパンフレットを作成し、HPで紹介する。  
○観光行政の一体化を図る。

(商工観光課・観光協会)

など、多数のご意見をいたしました。

○SHIBUYA QW

S(シブヤ キューズ)を活用して、関係人口を増やす。

議会報告会及び意見交換会を10月21日総合体育馆多目的室で開催しました。15の方にご参加いただきました。

皆さんからのご意見は、

広報広聴常任委員会で審査し、執行部へ報告いたしました。



## 広報広聴常任委員会

議会報告会  
ご参加いただき  
ありがとうございました！